

木の文化を具体化する取組の進ちょく状況について

1 平成23年度の市内産木材の主な使用状況について

【公共利用分野】

(1) 建築物の木質化

- ① 朱雀第四小学校ほか4小中学校の校舎，会議室棟
- ② 西京極児童館
- ③ 市営住宅（集会室）



■朱雀第四小学校



■西京極児童館



■凌風小中学校（左，右）



※参考 みやこ杉木を使用している京都市の公共建築物へ、
みやこ杉木が使用されていることを示す表示物の設置
(設置個所:左京区総合庁舎ほか)



(2) 木製品の導入

- ① 賞状、記念品（額縁）等の木製化
- ② 生徒用机の天板
- ③ 記念プレート 等



■表彰状



■学習机の天板

【民間利用分野】

- (1) 市内住宅のリフォーム材として提供
- (2) 京都市地球温暖化対策条例にて、延床面積2,000m²以上の建築物に「地域産木材」の使用義務化

提供実績	
平成22年度 19箇所	→ 平成23年度 19箇所

【木質エネルギー分野】

- (1) 木質ペレットの市内取扱店の拡大（京の山杉人工房モデル工房等）
- (2) 木質ペレットストーブの導入助成
- (3) 木質ペレットボイラーの導入助成

導入実績（ストーブ）	
平成22年度 29台	→ 平成23年度 43台

導入実績（ボイラー）	
平成22年度 0台	→ 平成23年度 2台

2 京の山杣人工房事業について

市内産木材需要拡大の拠点としてモデル工房（モデルルーム）を各行政区に設置し、市内産木材の普及活動に取り組んでおり、各モデル工房において、都会の中の「森の窓口」として木材需要に繋がる多様なワークショップ活動を展開している。



下記のホームページに詳細情報を掲載しています。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000099721.html>

※参考 平成23年度の各モデル工房の主な取り組み

<p>【北区】 森の家に住みたい会 ・まち歩き企画等でのモデル工房の開放 等</p>	<p>【上京区】 木輪舎（きりんや） ・講演会 ・京の七夕等でのPR 等</p>	<p>【左京区】 京町家、森の灯台 ・人工林、竹林での間伐等森林ワークショップ 等</p>
<p>【中京区】 艸風館 ・レンタルスペースとして開放 等</p>	<p>【下京区】 空（くう） ・レンタルスペースとして開放 等</p>	<p>【伏見区】 木好京室（もっこうきょうしつ） ・セミナー 等</p>
<p>【南区】 木魂の森 ・住宅展示場と連携したPR 等</p>	<p>【右京区】 嵯峨・木のこゝろ『風』（ふう） ・木工教室 ・植林教室 等</p>	<p>【西京区】 「京北の木で家をつくろう」ネットワーク ・葉枯らし材供給の取組 ・京北ふるさと祭等でのPR 等</p>
<p>【東山区】 彩暮（さくら） ・レンタルスペースとして開放。 ・木工教室 等</p>	<p>【山科区】 自然住宅情報ひろば ・久多保全活動 ・勉強会 等</p>	

3 市内産木材の需要拡大に向けたPR活動について

(1) 京の七夕

会期 平成24年8月4日～8月13日



(2) 水土里（みどり）フェスタ2012 in ゼスト御池

会期 平成24年9月18日～9月28日

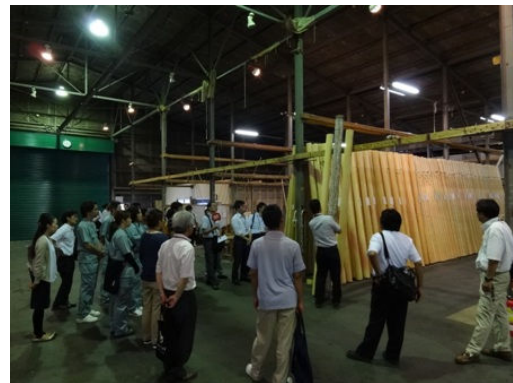


(3) エコ住宅素材展

会期 平成24年8月3日～9月30日



(3) 「みやこ杉木」産地視察研修会
開催日 平成24年7月19日



(4) フォーラム、セミナーでの発表
① 木づかいWeek 2012 in TOKYO
開催日 平成24年10月1日



② 木材を活用した学校施設づくり講習会 (予定)
開催日 平成24年11月1日